



# マーチィ's ROOM

## マーチィに訊け!

まちづくりライブラリーからおすすめの一冊 県都市計画課で貸し出しできます!  
「AIが変える都市自治体の未来—AI-Readyな都市の実現に向けて—」編集・発行：(公益財団法人)日本都市センター



AI(人工知能)は、私たちにとって身近なものになってきており、日常生活をはじめとした社会に浸透しつつあります。飛躍的な進化を遂げているAI技術は、行政サービスの提供や自治体の日常業務にとっても例外ではありません。

音声認識技術を活用したコミュニケーション支援をはじめとした、誰一人取り残されない社会をつくるうえでAIが果たす役割は大きくなっていくことが予測されます。

人口減少、高齢者が増加していく社会では、行政サービスを必要とする人が増加する反面で十分な行政サービスを提供することが難しくなっており、そのような中で地域の特性や課題・ニーズを把握し、EBPM(Evidence Based Policy Making)に基づいた行政経営を展開する必要があります。個人情報やデータ活用するための法整備などのさまざまな課題があるため、AI導入は道半ばといった状況ではありますが、こうした状況の中で日本都市センターでは2018年度に、学識者および都市自治体職員からなる「都市自治体における人工知能の利活用に関する研究会」を設置し、調査研究を進めており、本書では、現地ヒアリング調査およびアンケート調査の結果を踏まえながら、研究会において積み重ねられてきた議論の成果がまとめられております。

これから未来の行政運営する上で、AIの導入について検討するための参考書として必読の内容となっておりますので、ぜひ興味がある方は手にとってみてください。

今号のおすすめ  
ライブラリーはこちら!



## マーチィ VOICE

### ●まちづくりプレイヤー紹介●

藤岡市地域おこし協力隊OB 星野 潤



「ほしのいえ」でのまきわり



【Art for Futuer】の様子

まちづくりイベントで大切にしていることは、「自分が心から『良い』と思うことをやる」という点です。ここでの『良い』は、環境に良いとか、子供にとってプラスとか、自分の好きなこと、楽しいこと、という『良い』です。更に地域社会にとってもプラスになるのであれば、楽しくできそうです。

今回は地域の歴史が描かれた「鬼石のおこり」という絵本を、音楽にあわせて上演する、ミュージカルのような音楽イベント【Art for Futuer】を企画、実行しました。

プロの演奏に合わせて上演された絵本は、何度か読み聞いたそれとは全く質の違うものとなり、見る人の心に訴えかけてくれました。

出演者には地元のお寺の住職さんが弘法大師役で、また地元で活動する音楽家の方にもご出演いただきました。藤岡市役所鬼石支所にもご協力いただき、地元の小中学生は無料で入場できるといった地元の協力のもと、地元と一緒に作るアートイベントとなりました。鬼石地区は海外のアーティストの受け入れや、アートまつりも開催されており、地域にとっての個性の一つです。こういった魅力を伝えると同時に、地域内外から参加して下さることで、アートが文化として醸成されていくように思います。

## マーチィの掲示板

### 『令和4年度群馬県まちづくり功労者表彰』

群馬県では昭和60年から「群馬県まちづくり功労者表彰」を実施しております。表彰では、魅力あるまちづくりの推進に努め、顕著な功績のあった民間の団体、個人及び市町村に対して、知事から感謝状をお贈りしています。

今年度の表彰につきましては、以下の1名、1団体が受賞されました。

#### ■松井 淳 様 (前橋市都市計画審議会会長)

平成24年度から前橋市都市計画審議会の会長に就任し、建築分野の学識経験者としての知識と経験を活かし、公正かつ慎重な審議を行い、適切な都市計画の推進に多大な貢献をされています。

#### ■前橋市本町14地区優良建築物等整備事業共同施行者協議会 (代表者：株式会社セーフティ 代表取締役 奥石将人 様)

県庁前通りに面した地区において「前橋市本町14地区優良建築物等整備事業」を施行し、景観に配慮したデザインを有する複合ビルの建築を行いました。

また、歩道状空地にストリートファニチャーや植栽を整備するとともに、景観や歩行者の安全に配慮した照明を設置し、魅力的な歩行空間の創出に貢献しました。

当地区は前橋城大手門跡に位置し、工事中に出土した石垣の保存措置を施す等、歴史を尊重した事業施行に努めました。



奥石様

松井様

